

送る前に、手元で確かめる



Covenant Lite

AI に送る前に、個人情報・API キー・決めた語を確かめる

こんな不安、ありませんか？

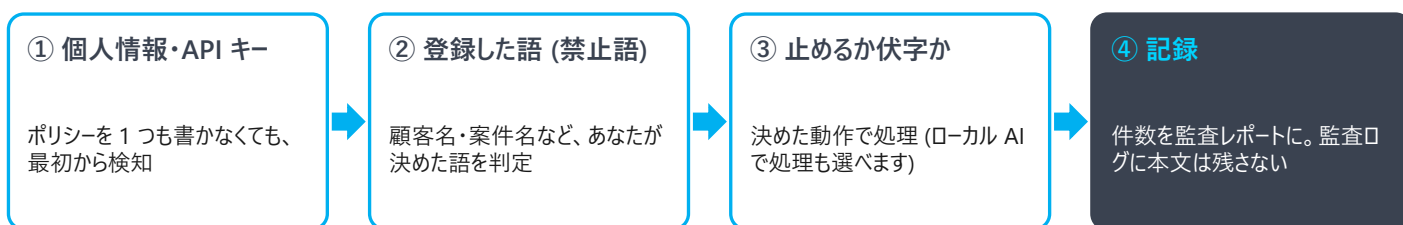
- AI に貼った文章に、顧客の連絡先が混ざっていないか心配
- API キーやパスワードを、うっかり貼ってしまいそう
- 顧客名や案件名は、外に出したくない
- 難しい設定や、高性能な PC は用意できない

解決!

送る前に、手元で確かめる。

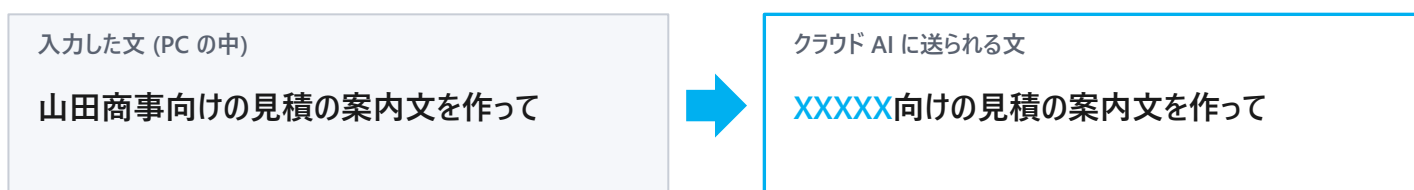
個人情報・API キー・登録した語が入っていないかを、PC の中で判定します。ローカル AI の用意は要りません。

しくみ — 送る前に、書いたとおりに判定して記録する



AI による推測はしません。書いたとおりに判定するので、結果の理由が追やすく、判定もすぐに終わります

例: 登録した語を「伏字にして送る」にした場合



「山田商事」は例です。原文はあなたの PC の中にだけ残り、伏字にしたことは画面の上部に表示されます。

Covenant Lite の特徴

 最初から動く 個人情報と API キーを、ポリシーなしでも検知	 禁止語 守りたい語を画面から登録。語ごとに止めるか伏字か	 ポリシーテスター 送らずに、判定の結果を確かめられます	 監査レポート 送った・止めた・伏字にした件数を期間で確認
 ブラウザでも 拡張 Covenant Bridge で、AI チャットへの送信も判定	 文書の添付も PDF・Word・Excel・テキストの中の文字も判定	 軽い ローカル AI を動かさないので、今の PC で使えます	 Personal へ 会話とポリシーを、上位版に引き継げます



Covenant Lite の特徴

書いたとおりに、速く、わかりやすく

禁止語 — 守りたい語を、画面から登録

顧客名・案件名・社内の呼び名など、外に出したくない語を、画面左の「禁止語」から登録します。語ごとに「止める」か「伏字にして送る」かを選べます。伏字にした語は「XXXXX」に置き換えてから送り、原文はあなたの PC の中にだけ残ります。登録した語が意図どおりに働くかは、ポリシーテスターで送らずに確かめられます。

※ 個人情報と API キーは、設定画面で「止める」「伏字にして送る」「ローカル AI で処理 (ローカル AI を設定した場合)」から選べます (既定は止める)。

監査レポート — 「ポリシーに当たらず送られた入力」を正面に

期間を指定して、クラウドへ送った件数・止めた件数・伏字にした件数と、「ポリシーに当たらず送られた入力」の件数を確認できます。止めたものだけでなく、何に当たらずに送られたかが見えるので、次に登録する語を考える材料になります。レポートに本文は含まれません。

※ 「0 件」は、登録した語・個人情報・API キーに当たったものが送られていない、という意味です。書いていない語は対象外です。

ブラウザでも同じポリシーを (Covenant Bridge)

Chrome / Edge 向けの無償の拡張です。claude.ai・chatgpt.com・gemini.google.com への送信も、送る前に同じポリシーで判定します。判定は PC の中の Covenant Lite が行い、判定のために本文が PC の外へ送られることはありません。

もっと深く見たくったら (Covenant Personal)

契約の文脈や言い換えまで AI で評価したくなったら、上位版の Covenant Personal があります。同じ PC で Personal を初めて起動すると、Lite の会話とポリシーを引き継ぎます (API キーと監査ログは製品ごとに持ちます)。

提供形態

価格	500 円 (税込・買い切り)
入手	Mac App Store / Microsoft Store (日本を含む 12 の国と地域)
動作環境	Windows 11 (x64) / macOS 13 以降 (Apple シリコン搭載 Mac)
クラウド AI	お使いのクラウド AI の API キーを登録して使います。キーは OS の資格情報に保存し、当社には送られません
ローカル AI	不要です (任意で、判定のあとの送り先として Ollama を使えます)